

IO-LINKエンコーダ



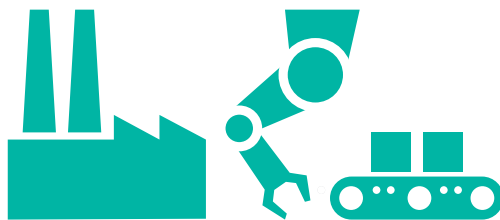
Industry 4.0対応のスマートロータリーエンコーダ

POSITALはアブソリュートエンコーダの品揃えを拡げ、人気のあるIO-Link通信インターフェイスを加えます。

利点

- 配線の簡素化 – コスト低減
- フィールドバスやイーサネットから独立
- 電子デバイスを識別
- 使用中にパラメータ変更が可能
- デバイス交換後の自動パラメータ設定
- 状態と診断データ

POSITAL IXARC エンコーダは、コンパクトで設置が容易、最も過酷な産業条件にも耐えられるほど頑丈なので、IO-Linkの実装によく適しています。お客様は用途に応じて、ハウジングの材質や環境による保護のレベル、軸のタイプと直径、取付け用のフランジとコネクタタイプ等、適切で費用効果の高い物を選択できます。これらのエンコーダはシングルターンとマルチターンのバージョンを利用できます。マルチターンモデルでは、回転カウンタはウィーガンDセンサ技術によりデバイスのシャフトの回転から回収したエネルギーで賄われるので、バックアップ電池の必要がなくメンテナンスコストを減らせます。



IO-LINK エンコーダ



シングルターン IO-Link + インクリメンタルエンコーダ

- 精度 0.0878°
- 分解能 最大 14 Bit
- 伝送モード COM 2
- 追加のインクリメンタルモード
 - IO-Link経由でプログラム可能
 - PPR (最大 16384)
 - TTL / HTL
 - 方向

アプリケーション

状態監視は予防保全に不可欠で、Industry4.0の主要な機能の1つです。予知保全は、故障や摩耗する前にデバイスを交換することで効率を改善し、ダウンタイムを短縮し、メンテナンスサイクルを最適化して、コストを大幅に削減します。

- ファクトリーオートメーション
- プロセスオートメーション
- 包装機械
- 製造機械

アブソリュートマルチターンIO-Linkエンコーダ

- 精度 0.0878°
- 分解能 最大 16 Bit
- 回転 31 Bit - 分解能
- 伝送モード COM 3
 - 出力
 - 位置
 - 速度
- 5 電子カムスイッチチャネル
- I/Oピンのハードウェアがプリセット、リセットまたはカムスイッチとして使用可能
- 状態監視が可能な振動および温度センサ

FRABAネットワークにご参加ください

